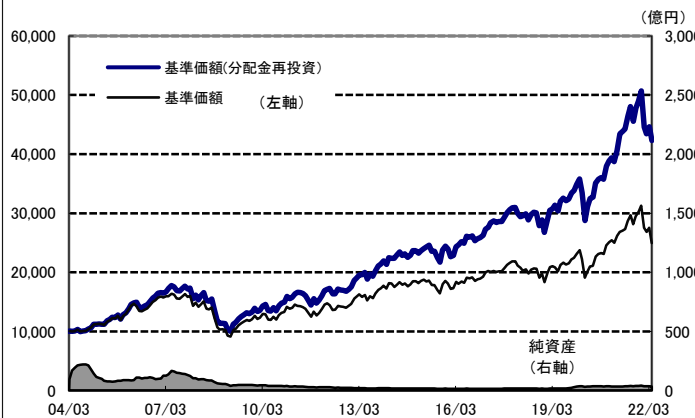


運用実績

2022年4月28日 現在

運用実績の推移

(設定日前日=10,000として指数化:月次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

基準価額※ 24,964円

※分配金控除後

純資産総額 33.8億円

- 信託設定日 2004年3月26日
- 信託期間 2024年4月10日まで
- 決算日 原則 4月10日  
(同日が休業日の場合は翌営業日)

騰落率

期間	ファンド
1カ月	-5.3%
3カ月	-5.2%
6カ月	-11.5%
1年	-2.7%
3年	34.9%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

分配金(1万円当たり、課税前)の推移

2022年4月	1,200円
2021年4月	1,200円
2020年4月	550円
2019年4月	650円
2018年4月	600円

設定来 322.9%

設定来累計 9,850円

設定来=2004年3月26日以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。  
※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

資産内容

2022年4月28日 現在

国・地域別配分	
国・地域	純資産比
アメリカ	53.7%
イギリス	8.3%
カナダ	6.9%
フランス	4.6%
ジャージー	3.3%
その他の国・地域	17.7%
その他の資産	5.5%
合計(※)	100.0%

・国・地域は原則発行国・地域で区分しております。  
※先物の建玉がある場合は、合計欄を表示していません。

通貨別配分	
通貨	実質通貨比率
日本・円	97.1%
その他の通貨	2.9%

・実質通貨比率は為替予約等を含めた実質的な比率をいいます。

業種別配分	
業種	純資産比
装置製造・エンジニアリング	53.5%
上下水道ビジネス	25.2%
環境マネジメント・サービス	15.8%
ミネラル・ウォーター	0.0%
その他の業種	0.0%
その他の資産	5.5%
合計	100.0%

・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当該ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

組入上位10銘柄

2022年4月28日 現在

銘柄	国・地域	純資産比
DANAHER CORP	アメリカ	5.0%
AMERICAN WATER WORKS CO INC	アメリカ	4.8%
VEOLIA ENVIRONNEMENT	フランス	4.6%
REPUBLIC SERVICES INC-CL A	アメリカ	4.3%
WASTE CONNECTIONS INC	カナダ	3.9%
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	アメリカ	3.7%
WASTE MANAGEMENT INC	アメリカ	3.7%
FERGUSON PLC	ジャージー	3.3%
SEVERN TRENT PLC	イギリス	3.3%
GEBERIT AG-REG	スイス	2.7%
合計		39.4%

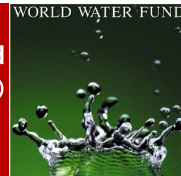
組入銘柄数 : 52 銘柄

・国・地域は原則発行国・地域で区分しております。  
・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当該ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込みの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号  
一般社団法人投資信託協会会員/一般社団法人日本投資顧問業協会会員  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

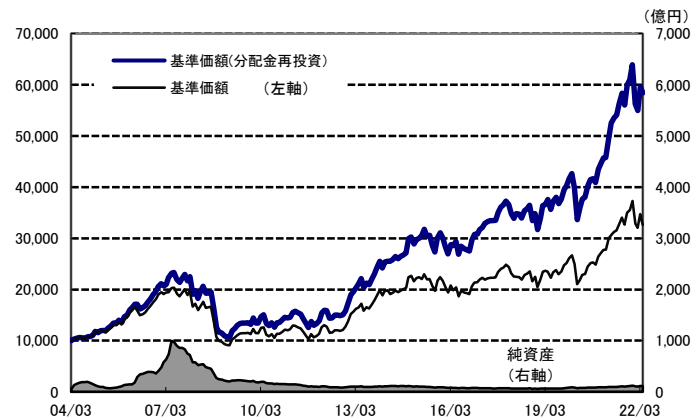


運用実績

2022年4月28日 現在

運用実績の推移

(設定日前日=10,000として指数化:月次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

基準価額※ 32,625円

※分配金控除後

純資産総額 111.7億円

- 信託設定日 2004年3月26日
- 信託期間 2024年4月10日まで
- 決算日 原則 4月10日  
(同日が休業日の場合は翌営業日)

騰落率

期間	ファンド
1カ月	-1.9%
3カ月	3.8%
6カ月	-2.6%
1年	11.2%
3年	55.4%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

分配金(1万円当たり、課税前)の推移

2022年4月	1,500円
2021年4月	1,200円
2020年4月	650円
2019年4月	750円
2018年4月	700円

設定来 484.3%

設定来累計 11,960円

設定来=2004年3月26日以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。  
※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

資産内容

2022年4月28日 現在

国・地域別配分		通貨別配分		業種別配分	
国・地域	純資産比	通貨	実質通貨比率	業種	純資産比
アメリカ	54.1%	アメリカ・ドル	66.3%	装置製造・エンジニアリング	53.9%
イギリス	8.4%	イギリス・ポンド	11.8%	上下水道ビジネス	25.4%
カナダ	6.9%	ユーロ	8.5%	環境マネジメント・サービス	15.9%
フランス	4.7%	スイス・フラン	2.8%	ミネラル・ウォーター	0.0%
ジャージー	3.3%	日本・円	2.7%	その他の業種	0.0%
その他の国・地域	17.8%	その他の通貨	7.9%	その他の資産	4.9%
その他の資産	4.9%			合計	100.0%
合計(※)	100.0%				

・実質通貨比率は為替予約等を含めた実質的な比率をいいます。

・国・地域は原則発行国・地域で区分しております。

※先物の建玉がある場合は、合計欄を表示していません。

・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

組入上位10銘柄

2022年4月28日 現在

銘柄	国・地域	純資産比
DANAHER CORP	アメリカ	5.0%
AMERICAN WATER WORKS CO INC	アメリカ	4.9%
VEOLIA ENVIRONNEMENT	フランス	4.7%
REPUBLIC SERVICES INC-CL A	アメリカ	4.3%
WASTE CONNECTIONS INC	カナダ	4.0%
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	アメリカ	3.7%
WASTE MANAGEMENT INC	アメリカ	3.7%
FERGUSON PLC	ジャージー	3.3%
SEVERN TRENT PLC	イギリス	3.3%
GEBERIT AG-REG	スイス	2.7%
合計		39.6%

組入銘柄数 : 52銘柄

・国・地域は原則発行国・地域で区分しております。  
・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しの投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号  
一般社団法人投資信託協会会員/一般社団法人日本投資顧問業協会会員  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



## 先月の投資環境

○世界の株式市場は、MSCI世界株式指数(現地通貨、配当込みベース)\*で、7.75%下落しました。

○米国株式市場は上旬、FRB(米連邦準備制度理事会)の理事が資産圧縮を「5月にも急ピッチで始める」と発言するなど、金融引き締め姿勢の強まりに対する懸念が広がったことなどから、下落しました。中旬からは、2022年1-3月期の決算発表が始まり、多くの企業で業績が市場予想を上回った一方、今後の見通しについては、物価上昇が業績への重石になるとの見方を示す企業も多く、企業業績への警戒感から月末にかけて下落基調が続き、月間では下落しました。

○欧州株式市場は上旬、ECB(欧州中央銀行)がインフレ抑制のために金融緩和の正常化を前倒しするとの思惑が広がったことや、EU(欧州連合)がロシア軍のウクライナへの軍事侵攻に対する追加制裁措置としてロシア産石炭の輸入停止を含む制裁案を公表したことによる地政学的リスクの高まりも意識され、下落しました。中旬以降も、ロシアがポーランドやブルガリアなどへの天然ガスの供給停止を発表するなど欧州経済の先行き不透明感強く、下落基調が続き、月間では下落しました。

○水関連企業(現地通貨ベース)の株価は、株式市場が大きく下落するなか、相対的に小幅な下落となりました。環境マネジメント・サービスセクターは、強力な価格決定力によってインフレーションの相殺が可能であると考えられる廃棄物処理銘柄に支えられ上昇しました。上下水道ビジネスセクターは、小幅な下落にとどまりました。また、装置製造・エンジニアリングセクターは、利益確定の売りが出たとの見方から下落しました。

※MSCI世界株式指数の著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

## 先月の運用経過

(運用実績、分配金は、課税前の数値で表示しております。)

○月間の基準価額騰落率(分配金再投資)は、Aコースは5.27%の下落、Bコースは1.88%の下落となりました。

○保有上位銘柄では、ダナハーやサーモフィッシャーサイエンティフィックなどの株価下落がマイナスに影響しました。

○主な売買では、ドイツの化学品総合流通会社の株式などを一部買い増ししました。また、米国の住宅リフォーム・建築用品メーカーの株式などを一部売却しました。

## 今後の運用方針 (2022年4月28日 現在)

(以下の内容は当資料作成日時時点のものであり、予告なく変更する場合があります。)

○当ファンドは、ディフェンシブ(景気に左右されにくい)銘柄を中核に据え、幅広く投資機会を見出していくと同時に、製造業関連の経済指標の好転を捉えるべく、景気敏感な銘柄にもバランス良く投資していきます。引き続き、装置製造・エンジニアリングセクターと上下水道ビジネスセクターの双方を中心に、バリュエーション(投資価値評価)や成長力などの観点から銘柄の選定を行ない、ポートフォリオを構築していく考えです。

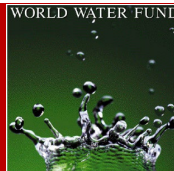
○今後も、個別銘柄の選択に重点をおいた運用を継続します。足元の市場のボラティリティ(価格変動性)の高まりは個別銘柄のミスプライス(誤った値付け)を引き起こし、魅力的な投資機会を与えるものと考えます。引き続き装置製造・エンジニアリングセクターと上下水道ビジネスセクターを中心としたバーベル型の運用(景気回復に伴って業績の回復が期待されるセクターと景気に左右されにくく、安定した業績を維持するセクターの保有)を行なっていきます。

○中長期的には、世界的な環境規制の強化、新興国の人口増加、温暖化の影響から気候変動によって引き起こされる干ばつや洪水の問題などが、水関連インフラへの投資を呼び起こしています。このように水関連インフラへの投資は必要不可欠であり、世界的に事業展開を行なう水関連銘柄のファンダメンタルズ(基礎的諸条件)は堅調であると考えます。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目録見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号  
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



組入上位10銘柄の解説

2022年4月28日現在

順位	銘柄	業種	組入銘柄解説/ESGへの取り組み
1	DANAHER CORP ダナハー	装置製造・エンジニアリング	<p>専門器具メーカー。試験、計測、環境、生命科学、歯科、工業技術などの分野で使用する専門・医療・商工業用器具を設計・製造・販売する。</p> <p>水質、環境および応用ソリューション、ライフサイエンスや診断向け検査及び測定機器などを提供することで社会に貢献している。</p>
2	AMERICAN WATER WORKS CO INC アメリカン・ウォーター・ワークス	上下水道ビジネス	<p>水道会社。米国の複数の州とカナダのオンタリオ州で上下水道および水道関連サービスを提供する。規制対象の上下水道公益事業の保有および住宅や商工業の顧客を対象とした上下水道サービスを主事業とする。</p> <p>事業を通じて安全できれいな水の提供に貢献していることに加えて、温室効果ガスの削減目標を具体的に明示するなど、能動的にESG(環境・社会・企業統治)に取り組んでいる。</p>
3	VEOLIA ENVIRONNEMENT ヴェオリア・エンバイロメント	上下水道ビジネス	<p>フランスに本社を構える、資源管理の最適化を行なうサービス会社。</p> <p>住宅、商業施設、工業、公共施設向けに上下水道やその他の水関連サービスの提供に加えてエネルギー管理や廃棄物処理も行なうことにより社会へ貢献している。</p>
4	REPUBLIC SERVICES INC-CL A リパブリック・サービシーズ	環境マネジメント・サービス	<p>一般廃棄物処理会社。米国で無害固形廃棄物の収集、処理およびリサイクル事業を手掛ける。商工業顧客や地方自治体、一般世帯向けに収集サービスを提供する。</p> <p>リサイクル事業や廃品回収、埋立地、回収施設の事業を通じて、社会に貢献している。</p>
5	WASTE CONNECTIONS INC ウエスト・コネクションズ	環境マネジメント・サービス	<p>ごみ処理会社。商工業、住宅向けに固形無害廃棄物の収集サービスを提供する。</p> <p>さまざまな再生資源の回収、廃棄物埋め立て、リサイクル・サービスに従事することで社会に貢献している。再生資源には、コンポスト、段ボール、事務用紙、プラスチック容器、ガラス瓶、鉄・アルミニウム金属がある。</p>
6	THERMO FISHER SCIENTIFIC INC サーモフィッシャーサイエンティフィック	装置製造・エンジニアリング	<p>科学関連製品メーカー。科学機器、消耗品、および化学品を製造する。主な製品は、分析機器、検査機器、ソフトウェア、試薬、化学品など。</p> <p>製品を通じて水質改善や水使用の効率化に貢献している。</p>
7	WASTE MANAGEMENT INC ウエスト・マネジメント	環境マネジメント・サービス	<p>廃棄物管理サービス会社。廃棄物の回収、移送、リサイクル、資源回収、処理サービス、および廃棄物エネルギー化施設の経営を手掛ける。北米全域で地方自治体、商工業および個人の顧客を相手に事業を展開する。</p> <p>効率的な廃棄物の回収やリサイクルを通じて廃棄物問題に対応している。</p>
8	FERGUSON PLC ファーガソン	装置製造・エンジニアリング	<p>配管や暖房製品のリーディングカンパニー。水関連事業では、汚水処理や雨水管理などの製品やソリューションを提供している。</p> <p>スマートで高効率の給水や空調により、配水の改善、エネルギー消費量削減や安全で快適な環境を実現する製品を提供している。</p>
9	SEVERN TRENT PLC セバーン・トレント	上下水道ビジネス	<p>公益事業会社。英国、欧州、米国で水道、廃棄物処理、および公益事業サービスを手掛ける。浄水、下水処理、廃棄物処理、リサイクルサービスのほか、公益事業会社向けに各種IT(情報技術)サービス、ソフトウェアソリューションなどを提供する。</p> <p>各サービスを通じて、効率的な水使用に貢献している。</p>
10	GEBERIT AG-REG ギーベリッツ	装置製造・エンジニアリング	<p>水道機器メーカー。トイレタンクや衛生システムなど、商業・住宅建設市場向け給水管・付属器具、設置システム、排水・水洗システムの製造・供給も手掛ける。</p> <p>浄水インフラの改善や効率改善技術を通じて、水の使用量の削減に貢献している。</p>

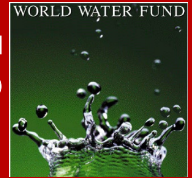
(出所)「組入銘柄解説/ESGへの取り組み」は、Bloombergの情報に基づき野村アセットマネジメントが作成しています。

(注)当資料はファンドの上位組入銘柄の参考情報を提供することを目的としており、特定銘柄の売買などの推奨、また価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しの投資信託説明書(交付目録見書)の内容を必ずご確認ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号  
一般社団法人投資信託協会会員/一般社団法人日本投資顧問業協会会員  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



ファンドの特色

- 信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行なうことを基本とします。
- 世界の株式を実質的な主要投資対象\*とします。  
※「実質的な主要投資対象」とは、「ワールド・ウォーター・ファンド マザーファンド」を通じて投資する、主要な投資対象という意味です。
- 株式への投資にあたっては、世界の水関連企業の株式を主体に、空気関連企業の株式も加えて投資を行なうことを基本とします。
- 銘柄選定にあたっては、投資対象企業の中から、高い成長が期待される企業、または安定した収益が期待される企業の株式を、ボトムアップの観点で調査・分析し、バリエーションを勘案して投資銘柄を選定します。
- 株式の実質組入比率は、原則として高位を維持することを基本とします。  
※ただし、市況動向等により弾力的に変更を行なう場合があります。
- Aコースは原則として為替ヘッジを行ない、Bコースは原則として為替ヘッジを行ないません。
- ファンドは「ワールド・ウォーター・ファンド マザーファンド」を通じて投資するファミリーファンド方式で運用します。
- 「Aコース」「Bコース」間でスイッチングができます。
- マザーファンドの運用にあたっては、「ピクテ・アセット・マネジメント・リミテッド」、「ピクテ・アセット・マネジメント・エス・エイ」および「ピクテ投信投資顧問株式会社」に、運用の指図に関する権限の一部を委託します。
- 原則、毎年4月10日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行ないます。  
分配金額は、基準価額の水準等を勘案して委託会社が決定します。  
\* 委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。  
資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

投資リスク

各ファンドは、株式等を実質的な投資対象としますので、組入株式の価格下落や、組入株式の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。  
したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。  
※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

【お申込メモ】

- 信託期間 2024年4月10日まで(2004年3月26日設定)
- 決算日および収益分配 年1回の決算時(原則4月10日。休業日の場合は翌営業日)に分配の方針に基づき分配します。
- ご購入価額 ご購入申込日の翌営業日の基準価額
- ご購入単位 1万口以上1口単位(当初元本1口=1円)または1万円以上1円単位  
(ご購入コースには、分配金を受取る一般コースと、分配金が再投資される自動けいぞく投資コースがあります。原則、ご購入後にご購入コースの変更はできません。)  
※お取扱いコース、ご購入単位は販売会社によって異なる場合があります。
- ご換金価額 ご換金申込日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた価額
- スwitching 「Aコース」「Bコース」間でスイッチングが可能です。  
※販売会社によっては、スイッチングのお取扱いを行わない場合があります。
- 課税関係 個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時(スイッチングを含む)および償還時の譲渡益に対して課税されます。ただし、少額投資非課税制度などを利用した場合には課税されません。なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

【当ファンドに係る費用】

◆ご購入時手数料	ご購入価額に3.3%(税抜3.0%)以内で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 <スイッチング時> 販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 *詳しくは販売会社にご確認ください。
◆運用管理費用(信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.87%(税抜年1.70%)の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。
◆その他の費用・手数料	組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、ファンドに関する租税等がお客様の保有期間中、その都度かかります。 ※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。
◆信託財産留保額 (ご換金時、スイッチングを含む)	1万口につき基準価額に0.3%の率を乗じて得た額

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に  
応じて異なりますので、表示することができません。  
※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

◀分配金に関する留意点▶

- 分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。
- ファンドは、計算期間中に発生した運用収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期末決算日の基準価額と比べて下落することになります。
- 投資者の個別元本(追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本)の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり率が小さかった場合も同様です。

ファンドの販売会社、基準価額等については、下記の照会先までお問い合わせください。

野村アセットマネジメント株式会社  
★サポートダイヤル★ 0120-753104 (フリーダイヤル)  
<受付時間> 営業日の午前9時～午後5時  
★インターネットホームページ★ <http://www.nomura-am.co.jp/>

<委託会社> 野村アセットマネジメント株式会社  
[ファンドの運用の指図を行なう者]  
<受託会社> みずほ信託銀行株式会社  
[ファンドの財産の保管および管理を行なう者]

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)、ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は 野村アセットマネジメント

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号  
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

# ワールド・ウォーター・ファンド Aコース／Bコース

## お申込みは

金融商品取引業者等の名称		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
野村證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第142号	○	○	○	○

※上記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。  
※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。